

事務事業マネジメントシート(平成31年度実績と令和 2年度計画)

令和 2年12月 8日更新

事務事業名		公的不動産総合的利活用事業			<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input checked="" type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	1	自治の健康		所属部	総務部	課長名	塚本 健洋
	施策	2	行政改革の推進		所属課	秘書政策課	担当者名	藤本 浩二
	施策の柱	12	公有財産の管理運営		所属班	秘書政策班	(内線)	1211
予算科目	会計一般	款 2	項 1	目 9	事業連番 11750	根拠法令	地方自治法 地域再生法	
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 31年度で終了 <input type="checkbox"/> 31年度から開始				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 30 ~ 2 年度) <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度		

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	遊休施設化する西合志庁舎及び同庁舎周辺施設について、「多世代が集う健康・知の拠点」として各種整備事業を推進する。 ①西合志庁舎エリアについては、「知・ワザ(業・技)を創る交流の場」として、庁舎改修後、民間事業者等にテナントビルとして賃貸し、新たな雇用と地域産業の場を創出する。②市民センター・図書館エリアについては、「こころの潤いを生む交流の場」として、公共施設が集約しているという優位性を活かし、西合志庁舎にある総合窓口機能を御代志市民センターに移設し、公共サービスの拠点性を高めることで更なる市民サービス強化を図る。③公園エリアについては、「癒し・憩いを感じる交流の場」として、利便施設の整備等機能強化を図る。
【業務の流れ】	西合志庁舎の貸付け(ルーロ合志)に伴う各種施設整備の請負契約締結・発注(西合志庁舎前市道改良、西合志庁舎駐車場整備、西合志庁舎議場空調改修、御代志市民センター駐車場他整備、御代志市民センター非常用電源設置、御代志市民センター防災行政無線設備取付)、検査、支払い手続き
【主な予算費目】	委託料、工事請負費
【意見や要望】	地域に新たな雇用と地域産業の場を創出することで、市民所得と若者世代人口を増加させ、市総合戦略のうち「稼げる地域産業をつくる」、「合志市への新しいひとの流れをつくる」の数値目標が達成される。

1 現状把握の部 (DO, PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:
① 手段(主な活動) 31年度実績(31年度に行った主な活動) (DO)	西合志庁舎をテナントビルとして活用するため、庁舎駐車場整備工事や庁舎議場の空調改修工事、庁舎前市道の改良工事を行った。また、周辺施設整備として御代志市民センターからひまわり公園までの駐車場整備工事、御代志市民センターの非常用電源設置工事を行った。 【基準に達しなかった理由】 西合志庁舎及び周辺施設の駐車場改修工事を実施するための設計委託費用を計上していたが、詳細設計を行うよりも、工事を施工する中で駐車場の配置等を判断していく方が安価であり効率的との判断に至ったため、設計委託を実施しなかった。	2年度計画(次年度に計画している主な活動) (PLAN)
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	ア: 本事業に係る請負契約数	【拡充事業】総合運動公園が中九州横断道路の事業用地に計画されたことに伴い、残地の活用と現況施設・機能の補完について、更新が必要な中央運動公園との一体的な整備計画を策定するため、計画策定業務委託を実施する。
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	西合志庁舎及び周辺施設	② 対象指標(対象の大きさを表す指標)
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	雇用創出、公共施設維持管理コスト低減	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標)
*③成果指標設定の理由と2年度目標値設定の根拠		総トータルコスト全体計画 ~ 2年度
雇用創出、公共施設維持管理コスト低減により「稼げる地域産業」及び「合志市への新しいひとの流れ」をつくるため		0

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	30年度 実績(決算)	31年度 実績(決算)	31年度 目標(当初予算)	2年度 実績(決算)	2年度 目標(当初予算)	予定	見込	見込	
① 活動指標	ア 本			9	10	8	1				
	イ										
② 対象指標	ア 箇所			2	2	2	1				
	イ m			2,300	2,300	2,300	2,300				
③ 成果指標	ア 人			0	10,000	9,010	12,000				
	イ 人			0	75	81	100				
投資入費量	財源内訳	国庫支出金	千円								
		都道府県支出金	千円								
		地方債	千円		50,600	74,800	56,400				
		その他	千円		10,000	10,000	11,300				
		繰入金	千円								
	(A) 事業費計	一般財源	千円		8,901	3,995	36,158	14,931			
		(A) 事業費計	千円		69,501	88,795	103,858	14,931			
		(A)のうち指定経費	千円		0	0	0	0			
		(A)のうち時間外、特勤	千円		0	0	0	0			
		(B) 人件費計	千円		11,274	3,107	13,276	7,888			
人件費	正規職員従事人数	人		5	1	3	5				
	延べ業務時間	時間		2,860	780	3,350	1,980				
トータルコスト(A)+(B)	千円		80,775	91,902	117,134	22,819					

事務事業名	公的不動産総合的利活用事業	所属部	総務部	所属課	秘書政策課
-------	---------------	-----	-----	-----	-------

2 評価の部 (CHECK)

*原則は31年度の事後評価、ただし複数年度事業は31年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①31年度目標達成度評価	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】 予定していた改修工事が完了したため目標は達成した。
	②2年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 予定する工事は達成見込みである。
有効性評価	③成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 既存駐車場等の改修工事のため成果の向上の余地はない。
	④類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 事業の性質上他の手段はない。
効率性評価	⑤事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 最小限で予算措置しているため削減余地はない。
	⑥人件費 (延べ業務時間) の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 最低限度の正職員で対応しているため削減余地はない。
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 地域住民の利便性の向上を図るものであるため公平性は適正である。
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 公共施設の整備であるため役割分担は適正である。

3 評価結果の総括 (CHECK)

西合志庁舎をテナントビルとするため、利便性の向上として駐車場等の改修工事を問題なく実施することができた。

4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

<p>(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/>廃止 <input type="checkbox"/>休止 <input type="checkbox"/>目的再設定 <input type="checkbox"/>事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (有効性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (公平性改善)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		○																			
	低下																					
<p>(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策</p>																						